



My Yuge Adventures Part 2

Hi everyone! It's me, David from Yuge, again.

Continuing on from Part 1 of my adventures, I would like to inform you all that in the past 2 weeks I have seen a wild boar 3 times! 3 times! I finally saw a wild boar, despite my previous encounter with the construction-cone boar.

The 1st and 2nd time I encountered a wild boar was at the base of the mountain closest to my apartment building. It was 10 at night and I was coming home when I saw the wild boar from within the car. I thought it was huge, but according to my friend, it was still small. At first I didn't believe that what I was looking at was small, but the 2nd and 3rd time proved me wrong.

However, the thing that surprised me the most was actually when I saw a wild boar for the 2nd time. My friend who had come to pick me up was waiting in the car when a wild boar appeared. Without knowing anything, I entered the car and then was told that a wild boar was situated right in front of the car. We attempted to make the boar move by beeping the horn and shining the lights at it but the wild boar didn't move. In fact, it didn't even give any sort of response and completely ignored us. All we could do was reverse the car and leave.

This wasn't the last time I was ignored by a wild boar. The 3rd time happened on Ikina Bridge. At that time, I saw the wild boar just casually running in the middle of the road! It didn't pay any attention to incoming cars, it didn't even panic. It just kept running...Are these really wild boars?

Is this normal? Because I think it's unheard of. I'm going to become paranoid again...

Anyway, to everyone who is reading this, happy new year to you! I hope 2015 will be an even better year.

今回の担当はクワチ・デイビッドです。

《弓 削》	毎週月曜日	19:30 ~	弓削地域交流センター
《生 名》	毎週月曜日	9:00 ~	生名公民館
《岩 城》	毎週木曜日	20:00 ~	岩城総合支所庁舎
《魚 島》	毎週水曜日	19:30 ~	魚島開発センター

僕の弓削でのアドベンチャー

パート2

上島町の皆さん、こんにちは。弓削のALTのデイビッドです。

前の話から続けさせていただきたいと思います。皆さんがご存知のように僕はイノシシに関しての事件がありました。工事のコーンをイノシシとして見ちがった僕はこの2週間に本物のイノシシを3回見ました!僕はやっと見ました!

1回目と2回目は住んでいる住宅の近くの山で見ました。1回目は夜10時ぐらい家に帰ってきた時、車の中から見たので、「すごく大きい」と思ったんですが、送ってくれた友達は「それはまだ小さいよ」と言いました。最初は信じられなかったのですが、あの言葉通り2回目と3回目に見たイノシシはさらに大きかったです。

ですが、それよりもっと驚いたのはこれです。その時、迎えに来てくれた友達が待っていた間にイノシシが表れてきました。僕は何も分からずに、車に乗って、「デイビッド、イノシシだ!」と大声で言うてくれました。車の前にイノシシが大変近かったです。イノシシを動かそうとするため、ブーとしたり、ピカピカしたりしたが、完全に無視されました。そのイノシシからの反応が全くないので、動かさませんでした。結局に僕たちはバックするしかありませんでした。

このイノシシに無視される経験は3回目の時もありました。生名大橋を通った時、道の真ん中でゆっくり走っているイノシシを見かけました。車のことを全然気にせず、慌てず、ずっと前を見て、走っていました。「上島町のイノシシは何者だ?」と思っていました。

皆さん、これはふつうでしょうか。僕にとってありえないことです。また不安になってしまいますよ。(笑)

とにかく、本日読んでくださっている皆さん、よいお年を~!本年もよろしく願いいたします。

文・訳：クワチ・デイビッド

(これは、ALTの原文を載せています)



こんにちは 町長です

「サイレントマジョリティ」(無言多勢)という言葉は以前から私も使っていました。これは「常識のある大勢の人達はあえて声を出さない、物言わぬ多数派」と言う意味です。政治の世界では、遠慮や辛抱をして多数の人たちの意向を的確に掴み、政策に反映しなければならぬという教えです。反対の「ノイジーマイノリティ」(声高無勢)という言葉はあまり知りませんでした。これは「声高に主張を繰り返すことで大いに目立ち、相手に圧力を加える、少数派」という意味で、ブログなどでもよく使われる手法だそうです。

日本では古来から「謙虚」が美德とされています。そこには誰かが目を配り、必ず報われるという結果があり、「お天道様が見てくれている」という言葉がそれを伝えています。最近の風潮である「言わなければ損」とする考え方は、日本人の品格を損なう残念な行動に繋がっているのではないのでしょうか。上島町においても、一部の意見に惑わされることなく、汗を流し努力している人達に光を当て、その精神が報われる行政運営を今後も進めて参ります。

最新情報の元に、合理的な判断も必要ですが、根幹として、歴史や経緯を大切に「義」や「人情」に重きを置くことが、上島町の存在価値を高めることにつながると考えています。



上島町長 上村俊之